

コード	304011902
記入日	H23.6.6

課コード	112
課名	こども課
課長名	荒木 宣貴
担当者	佐々木 直子

事務事業事後評価表

作成年度	平成 23 年度
------	----------

評価対象事業名称	児童館等安全安心拠点化促進事業
----------	-----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 22 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	304	施策名称	ふれあい、支えあい、助けあい、みんなで育てよう未来の宝	項コード	2
基本事業コード	30401	基本事業名称	地域における子育ての支援	目コード	1
事務事業コード	3040119	事務事業名称	児童館管理費	細目コード	253
関連計画	次世代育成支援地域行動計画		法令・条例規則等		

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1)	利用可能日数	(対象指標1)	243日			
(対象2)	年間利用者数	(対象指標2)	19,753人			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
****	****	****	****	****	****	****
		① AED設置台数	4台	100%	実績設置台数-計画設置台数	平成22年度
		(達成率分析)	計画どおりに実施できた。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		****	****	****	****	****
		① 利用可能日数	243日	100%	利用可能日数-計画利用可能日数	平成22年度
		(達成率分析)	地域の安全・安心な拠点としての整備が図られた。			
		②				
		****	****	****	****	****
		年間利用者数	19,753人	126%	年間利用者数-計画年間利用者数	平成22年度
		(達成率分析)	地域の安全・安心な拠点としての整備が図られた。			

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 22 ~ H 22		21年度以前	22年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① %	100	100		100	100
	②					
成果指標	① 月	242	243		242	243
	② 人	15,700	19,753		15,700	19,753
総事業費 C (A+B)	千円	2,000	1,003		2,000	1,003
直接事業費 A	千円	2,000	1,003		2,000	1,003
人件費 B	千円					
内訳	従事職員数	人				
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円	2,000	1,003	2,000	1,003
	起債	千円				
その他	千円					
一般財源	千円					

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	・町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	地域子育て創生事業 (101%補助) を活用しており、町としての負担はない。
	・時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	児童館や子育て支援センターにAEDを設置することで児童や地域の安全性が確保されるため必要である。
	・事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由	児童の安全を確保するとともに、地域における救命救急体制の強化にもつながり適切である。
有効性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由	児童館や子育て支援センターに設置することにより、児童や地域の安全安心な拠点としての体制が強化された。
	・成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	計画どおり実施された。
	・事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	児童や地域の安全安心な体制づくりができない。
	・類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	単一の事業であり他の事業との整理統合はできない。
効率性	・直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	100%補助事業となっており、町の負担はない。
	・人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	人件費は発生しない。
	・受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由	受益者負担は発生しない。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点	
	特になし。	
2 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策	
	特になし。	
2 次 評 価	今後も児童や地域の安全・安心の確保を図るよう努めること。	

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。